

第87回 名市大研究科セミナー & 第23回 生物多様性研究センターセミナー

○ 日時：平成25年3月7日（木） 午後5時～6時

○ 場所：名古屋市立大学 山の畑キャンパス

2号館3階301号室

○ 講師：吉久 徹 氏

（名古屋大学・物質科学国際研究センター・准教授）

○ 題目：『出芽酵母における、小さな tRNA の意外に複雑な生涯』

翻訳に必須な tRNA は、核で転写された後、両末端の成形、スプライシング、ヌクレオチド修飾等、複雑な過程を経て一人前となります。我々は、出芽酵母での tRNA の生合成を解析する中で、そのスプライシングが核ではなく細胞質で起こるという事実に遭遇しました。さらに、成熟化した tRNA が、他の RNA とは異なり、その生涯にわたって核と細胞質間を行き来することも見出しました。このセミナーでは、こうした tRNA の成熟化と細胞内動態、そして、RNA の「細胞質スプライシング」に関わる酵素の新機能についての我々の研究を中心に、最近判ってきた「tRNA の生涯」の意外な事実についてお話しします。あわせて、「tRNA のイントロンは真核生物にとって必要か」という、単純ですが答えにくかった問いに対する我々の取り組みにも触れます。

山の畑キャンパスへの道順：<http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/location.html>

なお、御講演終了後に、近くのお店で懇親会を開催予定です。併せて御参加下さい。
問合せ先：中山 潤一（名市大システム自然科学研究科、電話：(052)872-5866）